

軍令部



次長



第二局



局長

副官



副官



参事官

参事官

發付

抄本

廿五年一月才日起案

大臣

總務長官



軍務局長



第二課長



課員



豊後國南海郡水ノ子嶋燈台建

案

五〇五

部

海軍第五〇九五號

第 一 号

築事所より既設標識管理所へ  
 注海スル電報ヲ鷗見崎海軍望楼ニ  
 於テ取扱方ノ件管第一九四〇年四月  
 照會ノ趣ヲ承右ハ秀支與之ニ付其  
 旨若鎮守府、及訓令並美系詳細  
 ノ件ニ關シテハ直接回府ト協議セシメテ  
 復此般及回答秀也

明治三十五年一月十五日

大臣

逓信大臣宛

逓信燈台吏員退息所設置ノ上ニ引続  
 才右電報所扱美支與之美此旨申候秀也

豊後国南海郡水ノ子島燈台建

築事務所ヨリ航路標識管理所

ハ往復スル電柱ヲ跨見崎海軍聖橋

ニ於テ取扱方ノ新造信大員與會ニ對

シ別紙ノ通及回答書案此旨以得入

明治三十五年一月十五日

大臣

号鶴青軍宛

(別紙男)

海軍

吳鎮第一

四號

第二課



一ノ

庚午年十一月八日附軍二才二八

國朝每言春東中南寸燈台建築事務所

及船路標請管理所燈台建築事務所

權見言海軍望構於取及一ヒシタキ

度義却照會之趣キ不承ハ本府於テ

支障無之矣余右様法承上相成度致及

街日谷美也

明治三十五年一月八日

大井上正鎮守府參謀長

軍三三〇八號

傳

軍

加藤運務白身白長殿

軍令部

第二局

第三課

經理局

第三課長

第二課長



課員



案

各級別紙一通通信大佐ヨリ照會越美ニ付テ

秀文ナキ古田君有相成内議ニ秀文在ニ關シ

貴府ノ御意見一應承知致慶秀文何令ノ

系至急御回答ノ煩度此紙及照會等共

明治三十四年三月九日 第二課長

另録片深長宛

第二課長



ヨリ照會越美ニ付テ  
内議ニ委延有ニ關シ  
和約陸美各河分  
此般及照會有也  
第ニ課長

0011

本日中に終布改改ニソキ  
至急閱覽相成取  
十一月廿七日  
軍務局第二課

0012

第二課

第一九四〇号

豊後國南海部郡水ノ子島ニ目下  
 燈臺建築工事中ニ有テ右燈臺建  
 築事務所ニ同國口郡東中浦村大字  
 梶寄ニ設置候事同所ヨリ航路極海  
 管理所ニ往復スル電報ニ同國佐伯  
 郡便宅電局ニ於テ取扱フヘキ義ニ  
 有テ之能得共同ヨリ後事務所マテハ  
 九里餘ヲ距ル難路ニシテ通信上不  
 便ナル事候事貴省ヨリ所管同地附近  
 諸見崎望樓ニ於テ自今右電報  
 取扱ハシメラレテ極後及海軍支是  
 等之者ニ其補助ノ事通達在事及此為

五〇四五



及此會修也

明治三十四年十一月廿五日

逓信大臣青芳川頭正

海軍大臣山本権兵衛殿



上ラ燈臺は海軍ノ兵士又連心集事務所ノ所  
在也ニ燈臺を更々是息所設置ノ計画  
ニ付亦設置ノ上ハ引續キ事件一取扱ハシメテ  
及又海軍ノ議ノ上ハ此ノ関見料を以テ  
府ヲ種々當省ニ於テ直轄ニ支額下入キ  
義ニ看スルニ此為申添候也